

協働

第14号 2025年3月6日

町田市教育委員会

指導課長 大山 聡

発行：町田市学校支援センター

第2回「地区ミーティング」のご協力に感謝！

12月26日（木）南中学校を会場として第10地区ミーティングをスタートに、2月25日（火）金井中学校の第5地区ミーティングで、本年度の地区ミーティングが終了いたしました。各地区の校長先生・副校長先生方をはじめ、VCの皆様、地域連携担当教員の皆様、ご協力ありがとうございました。第1回目の各地区ミーティングから様々な情報の共有がなされ、第2回目の地区ミーティングでは、各地区グループ・ワークを中心に進められ、統括VCの皆様による工夫された内容で取り組むことができました。

学校支援センターからの報告として、指導課管理係太田担当係長より、2024年度学校支援ボランティア（地域学校協働活動等）実態調査、2024年度VC活動謝金の支払い基準・対象期間・提出期限、2024年度地域学校協働本部の報告書の作成・提出についての説明がありました。宮島GVCより、今年度の地域支援センターが取り組まれた内容、天利GVCからは第2回中学校VCMの報告として、職場体験学習とVCとの関わりについてありました。黒部GVCからは、実施したクロムブック研修の取り組みと、取り組まれた地区の紹介がありました。

地区ミーティングの様子



第10地区ミーティング（12/26）

○グループワーク「CSに取り組んでよかったこと、これはお勧め」などをテーマに熟議を行い情報共有しました。「えんたくん」を活用し、膝を寄せ合い、熟議を行いました。グループディスカッションでは親しみのある活発な意見交換が行われました。地域や人とのつながりは活動を通して深まり、声かけが生まれた

第7地区ミーティング（1/7）

○「クロムブックを使えると、こんなことができますよ」橋本華子 ICT インストラクターを講師にお迎えし、クロムブックの新たな挑戦を展開しました。後に、学校支援センターでも、この日、教えていただいたことを、統括VCミーティングの最終回で、まとめとして活用させていただきました。



第1地区ミーティング（1／14）

○「CSに取り組んでよかったこと。こんな時（困りごと）は、どうしていますか？」管理職・地域連携担当教員・VCの各グループに分かれて話し合いが活発に行われました。話し合われた内容の発表として、子供たちの学びを見える化する取組を進めたい。子供たち中心の進め方はよかったが、内容が計画からずれてしまい教育課程から離れてしまった等の意見がでました。



第9地区ミーティング（1／17）

○「新たな学校づくり」の取組は、今後、町田市内の学校が統廃合を進めるVCの実践活動例として紹介されました。内容は、合同（統合校）での行儀の取組と行事の実施、児童の関わり方、校歌・校章の作成過程の紹介等についての報告がありました。子どもにより添った動きとVC相互の連携のすばらしさ、本当にありがとうございました。



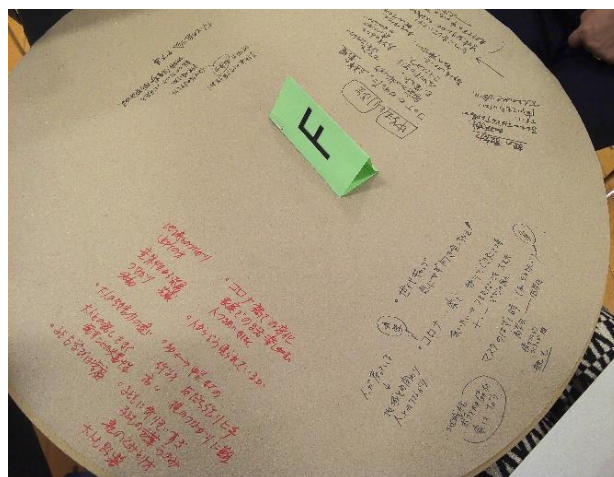
第2地区ミーティング（1／20）

○グループの話し合いで次のような意見が出されました。児童・生徒が学びの主体者として、地域の様々なボランティアの方から学ぶことから、達成感や充実感を味わうとともに地域への愛着や親和感が醸成できました。制約のある中での時間確保、カリキュラムマネジメントの必要性について再確認できました。



第6地区ミーティング（1／30）

○各学校の活動報告で、今年度の取組の中で指導いただいたゲストティーチャーより「児童・生徒から今日の指導について学ぶことができました。」と話をいただき、新たなゲストティーチャーの在り方に気付かされた。最後は、小学校・中学校の校種に分かれ、VCの活動・今年度新たに取り組んだ活動・学校相互で聞きたいことや知りたい内容についての話し合いが行われました。



第5地区ミーティング（2/25）

ゲスト・野口泰昭様（薬師台メディカル TERRACE 代表）より、地域と小・中学校の活動紹介がありました。続いて、①どのような活動を行ったか ②どのような工夫をしたか ③今後の取組みについてグループで話し合いが行われ、次のような意見が発表されました。

- ・卒業アルバムを手掛かりに学校の秘密を探る
- ・リアルな体験を聞く
- ・周年行事を機会に地域伝承を再発見
- ・循環型ボランティアの発想
- ・町田の文化をスポーツの視点で捉える活動
- ・町田の伝承に関わる方の思いと体験の場を設定したい、等の意見がありました。

「えんたくん」は、コミュニケーションツール。（ぜひ、インターネットで調べてください。）

東京都が主催している地域学校協働活動推進フォーラムで活用されました。直径90センチくらいのただの段ボールです。しかしながら、それを数名で膝の上に寄せ、近距離で話し合いをします。書き込みもできたり、付箋も貼ることができます。最初はアイスブレイクから始まり徐々にテーマに迫っていきます。10地区の統括VC井上さんが再現し製作してくれました。学校支援センターがお預かりし、各地域で活用させていただいています。

（その他特記事項）

【クロムブック研修】 会場；教育センター「パソコンルーム」、各学校等

11月15日（金）・第2地区、11月26日（火）・第10地区、1月24日（金）・第8地区、1月29日（水）・第9地区において、クロムブック研修を行いました。

講師として、黒部GVCと学校支援センター・阿部朋子さんより以下の内容についてご指導をいただきました。

クロムブック操作とともに、

- ① クラスルームの活用
- ② クラスルームの授業に資料を投稿
- ③ トピックを活用してクラスルームの整理の仕方等を練習しました。

参加されたVCの方から、説明が分かりやすく、操作が簡単なことに気付いた等のご意見をいただきました。地域内での、クラスルームを活用しての情報共有が進められることが楽しみです。終始、和やかな雰囲気の中でクロムブック操作研修が進められました。

【文責、宮島・黒部・天利】